



① 農林水産委員会グリーンウッド法採決
② 衆議院本会議・農水委員長報告にて

地域と国をつなぐ。

～地域の活力 暮らしの安心に向けて～

TOPICS — 地域の課題の進展に向けて —



熊谷市～邑楽郡～足利市をつなぐ
新しい南北道を整備し、地域の経済活性化につなげる
利根川新橋建設へ

群馬・埼玉・栃木3県の関係市町でつくる利根川新橋建設促進期成同盟、市民団体である「利根川新橋を架ける市民の会」など四半世紀にわたる活動の結果、群馬県千代田町と埼玉県熊谷市をつなぐ利根川新橋建設の整備に着手することを山本群馬県知事が表明しました。

新橋建設は、渋滞の緩和だけでなく、道路を千代田町から足利市293号線まで延線することにより東毛地域に新たな南北の道ができ、周辺地域(邑楽町、千代田町など)に企業や住宅団地など新たな投資を呼び込み、交流人口の増加につながる様々な事業に発展する大きな可能性があり、地域経済の活性化に向けて、利根川新橋建設ならびに関連する事業に対し、実現に向けて、引き続き地域と連携しながら全力で取り組んでまいります。



訪れたくなるまち 館林に向けて
館林市サイクリングターミナル再整備へ

施設の老朽化等により平成29年4月より閉鎖している館林市サイクリングターミナル。国指定名勝「躑躅ヶ岡」に程近く、再開や新たな利活用について協議されてきました。この度、多田館林市長と連携を取りながら活動した結果、国の「デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点タイプ)」が採択となりました。観光振興の新たな拠点となることを願っております。



現在の館林市サイクリングターミナル



多田善洋館林市長
和田義明内閣府副大臣へ要望活動



**太田駅前に大学
キャンパス新設へ**

太田市と学校法人桐丘学園が、2027年4月太田市内のキャンパス開校に向け基本協定を締結しました。利便性の良い太田駅前に大学のキャンパスが出来ることは、新たに学生を呼び込むことで地域の活性化につながるとともに、太田市の教育環境の充実にも大きく貢献をされることが期待されます。私も国会議員の立場でキャンパスの新設に向け支援をしてまいります。

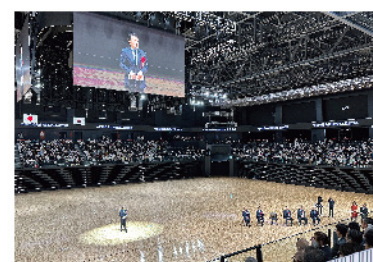


桐丘学園・岡崎理事長と



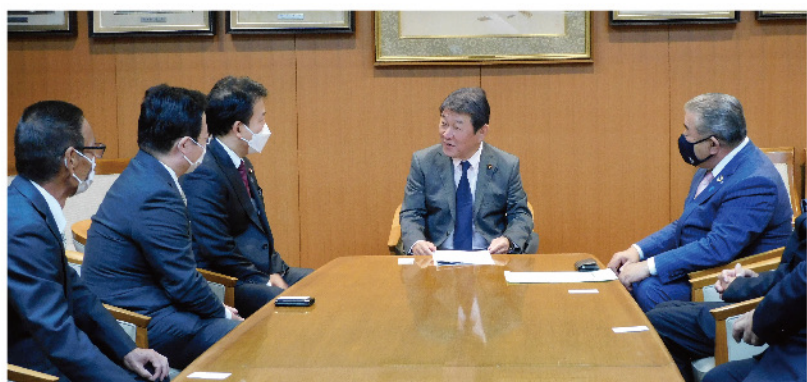
みんなの元気に 子供たちに夢を
そして 災害拠点として
太田市総合体育館 竣工

本年4月6日に太田市総合体育館(愛称:OPEN HOUSE ARENA OTA)が完成しました。立見席を含め約5,000人を収容できる市民スポーツ施設であるだけでなく、避難拠点として災害時に約1,000人の避難者を受け入れることができる施設でもあります。スポーツによる地域振興・災害対応拠点として国から「地方創生拠点整備交付金」約10億円が支出されています。



太田市
総合体育館竣工式

太田市
総合体育館



高橋純一千代田町長
千代田町議会議員
とともに幹事長室にて
「利根川新橋建設を
茂木敏充自民党幹事長へ要望」



関係首長・県議とともに
山本一太群馬県知事へ要望

主な取り組み —「未来」を子どもたちへ引き継ぐために—

食卓の安心安全に向けて

衆議院農林水産委員長として皆様の健康を守る農業の安心・安全そして安定に向けて「様々な価格高騰分の価格転嫁」、「種子、飼料、備蓄の強化」、「給食費の公費化(食育につなげる)」、「気候変動などによる災害対応の強化」などに向けしっかり取り組んでおります。



農林水産委員会での視察の様子



農業・食品産業技術総合研究機構視察(気候変動に対応する品種の開発)



地元農業関係者と
ひょう被害対策
意見交換会

生活や経済を支える

外国人材の活用のために

福祉(介護)・ものづくり(工業)・リフレッシュ(観光業)・食卓(農業)など広い分野で、日本社会そして私たちの生活を支えている外国人材。地域社会との融合(多文化共生社会構築)に向けて自治体との連携をなお一層深めていくために自民党外国人等労働者特別委員会事務局長として新制度に向け取り組んでおります。



外国人労働者特別委員会
「松野博一官房長官
への申し入れ」



外国人労働者特別委員会
「齋藤健法務大臣
への申し入れ」



R5年5月24日
日経新聞
4面より

こちらのQRコードより、
上記新聞についての
詳細が確認いただけます。

活動の様子

(※紙面の都合上、活動の一部となります。文字が小さく読みづらいかもしれませんが、キャプションも是非お読み下さい)



① 脱炭素ライフスタイルフェア Gメッセ ② 第2回「気候危機に取り組む国会議員と企業の交流会」 ③ 防衛装備庁 視察

④ 栗原実板倉町長をはじめとする近隣首長とともに災害対策として渡良瀬遊水地貯水量拡大を清水真人国土交通大臣政務官へ要望 ⑤ 障がいのある子どもたちのファッションショー



⑥ 身体障害者補助犬を推進する議員の会 ⑦ 中谷総理補佐官とともに館林市内の小学校視察 ⑧ 明和町グラウンドゴルフ大会にて

⑨ 国会見学 ⑩ 世良田東照宮(国宝重文文化財等・保存・活用事業費補助金)を利用し建造物の保存修理を行っています

群馬三区・自民党県議団の紹介

本年4月に行われた群馬県議会議員選挙にて、群馬3区内の自民党公認候補6名・推薦候補2名が皆様のご支援により全員当選することができました。

自民党の強みは町・市・県・国それぞれの議員が常に横の連携を取りながら皆様の声を政策に反映させることです。笹川代議士は、自民党群馬県第三選挙区支部長として久保田団長を中心とする新たな自民党県議団としっかり力を合わせ地域の安心・安全のために働きます。

〈邑楽郡選挙区〉



久保田順一郎(7期)



川野辺達也(3期)



森昌彦(2期)

〈館林市選挙区〉



須藤和臣(4期)



松本隆志(1期)

〈太田市選挙区〉



穂積昌信(3期)



秋山健太郎(2期)



今井俊哉(1期)

ひろよし ささがわ博義プロフィール

生年月日 昭和41年8月29日(56才)

家族 妻、一男二女

趣味 読書、ガーデニング、映画鑑賞

好きな言葉 兼愛非攻

〔役職〕衆議院農林水産委員長

外国人労働者等特別委員会事務局長、グローバル人材共生推進議員連盟事務局長、国連障害者の権利条約批准議員連盟事務局長、大阪ブルー・オーシャン・ビジョン推進議員連盟事務局長、自由民主党学童保育推進議員の会幹事長、自動車議員連盟道路・環境副委員長、超党派骨髄・さい帯血バンク議員連盟会長ほか

〔経歴〕

環境副大臣、環境大臣政務官、衆議院議院運営委員会議事進行係、自民党国会対策委員会副委員長、自民党総務会総務、群馬県議会議員(2期)など

衆議院議員 平成24年初当選～現在に至る(連続4期当選)

選挙区(群馬3区)

太田市・館林市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町
※選挙区制変更について…改正公選法の成立に伴い、
太市内 旧敷原本町は3区になりました。(2022年12月28日施行)



超党派骨髄・さい帯血バンク議員連盟会長を
野田聖子代議士からバトンタッチ

自由民主党群馬県第三選挙区支部

自由民主党群馬県支部連合会／前橋市大手町1-13-14 TEL.027-223-1515

〒374-0024 館林市本町四丁目15-30

TEL.0276-55-6244 FAX.0276-55-6245

〒373-0818 太田市小舞木町270-1

TEL.0276-46-7424 FAX.0276-49-2367

ホームページ

facebook

ささがわひろよし

Q

